

風の丘墓地公園たより

風の送り火

8月17日 19時～21時

場所：風の丘墓地公園

当日は色鮮やかな竹灯籠が並びます。

天正13年(1585年)豊臣秀吉の時代から400年の歴史と伝統がある、西条市市民納涼花火大会の開催に合わせて行います。



納涼灯籠はイメージです

西条市市民納涼花火大会

秀吉の四国攻めの命を受けた小早川隆景との合戦で、戦死した禰禰の林瑞和尚や豪族の霊を慰めるため、その翌年の7月17日から送り火として花火を打ち上げたことから始まった伝統の花火大会です。

葬儀の現場から



～スーツとステテコ～

梅雨も終わり、暑い季節になってまいりました。我々葬儀社は、ジャージで仕事をするわけにもいかず、いつもスーツで仕事をしております。

裏方の仕事も多く、力仕事などありますが、それでもスーツです。祭壇や式場を設営するとき、館内を掃除するとき、外で草を引くときもスーツです。スラックスなどは足にへばりついて座った時に破れるなんていうのはこの季節にはよくある話。

そうならないように私はこの時期スラックスの下にステテコをはいております。最近では、若者をターゲットとしたステテコも販売されており、色々な柄物の商品が売られております。その中から購入し、履いてはいるのですが、暑いものは暑いです。

しかし不思議なことに、ご葬儀の際は暑さを感じることが少ないのです。葬儀に携わるプロとして、滞りなく進行できるよう集中しているからでしょう。しかし一度集中が切れると一気に暑さが襲ってきます。片づけをしている時、正直スラックスを脱いで、ステテコで仕事をしたい気持ちではありますが、『ステテコ姿の奴が!?!』と話題になるのでやめておきます(笑)



加地教史

ちょっとひといき

「私の趣味」と言うにはおこがましいのですが、毎日忙しく過ぎて行く日々の中、心の糧としておりますのが「旅行」です。国内外を問わず好奇心のままに、休日を利用して旅にでます。

4月の初旬には、暖かい陽気に誘われて少し遠出をしてきました。関西国際空港から約6時間・・・着いた所はタイのバンコクです。空港に降りた瞬間から、ムツとする暑さを感じますが、早朝に到着し、さっそく観光へ向かいます。

皆様はタイが仏教国だということをご存知でしょうか？実は国民の90%以上が仏教徒だそうです。沢山の寺院が観光スポットになっており、その寺院を見て回るのも今回の旅の目的でした。

タイ国民や旅人の足「トゥクトゥク」に乗って、まずは「ワット・ポー」と呼ばれる王室寺院を訪れました。ここで有名なのは、涅槃仏(おはんぶつ)と言われる黄金に輝く横たわる仏像です。実際に見ると大きすぎて全貌が非常にわかりづらく、写真にも収まりきりません。それもそのはず、高さ15m、全長はなんと46m!!平らで大きな足の裏には螺鈿細工で仏教の世界観が緻密に描かれていました。ここは、バンコク最大で最も古くからある寺院だそうです。行く先々で、仏像の前で正座をして拝むタイ国民の姿に宗教心の強さを感じます。

同じ仏教徒であると感じましたが、タイの仏教は「上座部仏教(出家して悟りを開いた者だけが救われる)」と言われるものだそうです。タイの少年達は幼少の頃から何度も出家しそれが徳を積む事になるそうです。厳しい戒律もあります。例えば、僧侶は結婚も出来ませんし、僧侶の前で女性は肌を出すことも禁じられています。…日本とは大きく違うタイの仏教ですが、そこに奉られた仏像は、日本の仏像と同じ姿でたたずんでおられました。

次回は、世界遺産アユタヤ遺跡を訪れたお話をしたいと思います。



宮田昌美

スタッフコラム

葬儀社さんって葬儀がない日は何をしているの？お客様との会話の中で、こんな質問を頂くことがあります。お客様にとって、普段はほぼ接する機会のない葬儀会社の実態…言われてみれば確かに気になるものです。そこで今回は葬儀社の秘密を少しだけお話ししようと思います。

さて皆さん、お近くのカレンダーをご覧ください。そこに、「友引」と書かれている日がありますね(書かれていないタイプの物もあります、ごめんなさい)。ご存知の方も多いと思いますが、この日に葬儀をすると「友を引く」から縁起が悪いとのいわれがあります。実際のこのいわれに宗教的な根拠があるわけではないのですが、友引の日は火葬場がお休みのため一般的に葬儀が行われる事はありません。この友引の日、葬儀がないから葬儀社もお休みできる、というわけではなく、実際には友引の翌日に控えたご葬儀の準備であったり、お通夜のお手伝いなどをさせて頂いております。

また、友引の日以外の日でもご葬儀の依頼がない日が年に何度かあるのですが、そういった日には会館の手入れをしたり、会員様のご自宅にご挨拶へ伺ったり、節目、節目のご要のお手伝いをさせて頂いたり、いざというときに備えて事前相談をしたいと、お客様がいらっしゃることもあります。こう答えると、ちゃんとお休みできている？と気遣ってくださる方が多いのですが、シフト制できちんとお休みを頂きながら元気に働かせてもらっていますのでご安心を!

「いざその時」は、カレンダーの日付通りには来ないものです。ドリーマーではどんな時でもお客様をサポートできるよう、スタッフが常駐しておりますので遠慮せずご連絡ください。事前相談のお客様は、あらかじめお電話を頂ければお待ちせずにご案内ができます。

葬儀社の秘密…、いかがでしたか？もっと詳しく知りたい!という方へ、ドリーマーでは一緒に働いて下さるスタッフも大募集しておりますので、是非ご応募ください。



伊藤沙由貴

あとがき

今年は、ダブル高気圧の影響で全国的に半年よりも暑い夏、8月下旬から9月上旬にもう一度猛暑のピークを迎えることになりそうです。熱中症対策はしっかりと!!

- ①気温と湿度は目で確認できるように(温湿度計など)。
- ②エアコンや扇風機で室温を適度に下げる。
- ③水分もしっかりととって、尚且つ塩分も適度にとる。
- ④日差しが強い時は外出を控える。
- ⑤体の調子がおかしいと思った時は早めに病院へ。

まだまだ暑い日が続きます。無理をせずに暑い夏を乗り切りましょう。



出口秀美

お問い合わせ
資料請求

フリーコール
0120-44-5880

365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。

お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。

ドリーマーご自宅出張
無料事前相談実施中!!

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全てのお見積もりをお客様に提示しております。
◆ご予約に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの葬儀費用